

県民の友

1

No.1037
令和7年
[2025]
月号

くるぞ、万博。

県政最前線

世界とわかやま
万博でつなげる



大阪・関西万博
2025年4月13日(日) - 10月13日(月)



ミヤクミヤクが
県内各地を
回って撮影！





和歌山県知事
岸本 周平

明けましておめでとうございます。
今年、新しい総合計画をつくって県民の皆さんに2040年の和歌山県のめざす姿をお示したいと思えます。私が生まれた1956年の赤ちゃんは166万人。今は70万人前後ですから、人口減少を前提に県民が幸福に暮らせる道筋を考えなければなりません。その知恵をいただくために、「熟議」やタウンミーティングなど県民参加のプログラムを実施しています。

令和6年能登半島地震の経験を踏まえ、県の防災のあり方についても見直しをしています。避難所の環境改善のため、市町村と協力してトイレトラックやキッチンコンテナの導入を進めています。国土強靱化による防災、減災事業も行っています。

働き方改革については、まず県庁から変わらなければと、昨年、「男性育休100%宣言」「勤務間インターバル宣言」「女性の再就職応援宣言」をしました。また、できるだけ残業を減らすとともに、1年間を通じて、ノージャケット、ノーネクタイ、スニーカーなどでの軽装勤務やリモートワークの推進などにより、仕事の能率が上がり、県民サービスが向上することをめざしています。

子育て世帯の経済的負担を軽くするため、昨年10月から県内の小中学校で給食費の無償化が実現できました。地域に多世代の交流を取り戻すために「こども食堂」を応援しています。引き続き、多様性、公平、包摂の考え方に基づいた県政をめざします。

大阪・関西万博では、「和歌山百景―靈性の大地―」をテーマに和歌山の自然、歴史や文化、食、産業の魅力を発信します。また、農林水産業を推進し、脱炭素先進県としてカーボンニュートラルに資する産業の振興に加え、民間ロケット射場「スペースポート紀伊」の発展にも力を入れます。

新しい年が、県民の皆さんにとって輝かしい年となりますことをお祈り申し上げます。



和歌山県議会議長
鈴木 太雄

あけましておめでとうございます。

県民の皆さんには、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃から議会活動に温かい御支援と御協力を賜り、県議会を代表して厚く御礼申し上げます。

昨年は、「紀伊山地の霊場と参詣道」が世界遺産登録20周年を迎え、観光客もコロナ禍前の約9割まで回復しました。そしていよいよ今年4月には大阪の夢洲において「2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)」が開幕します。国内外から多くの来場者が見込まれるなか、観光客誘致も含め、万博の開催効果を県内にも波及させ各地域の活性化につなげるのが重要です。

万博を契機とした観光産業の振興はもちろんのこと、食と地域の伝統文化などを融合させた新たな観光施策の発掘も大切です。一次産業である農林水産業においても先端技術を活用したスマート農業の促進や生産性の向上、担い手確保や販路開拓の推進も必要です。また商工業の振興や教育環境の充実、社会福祉の増進など、県政の課題解決と住みよい県づくりに邁進してまいります。

加えて、空飛ぶクルマやドローンを活用した半島特有の防災への対応や過疎地域対策を推し進めるとともに、宇宙・ロケット関連産業など、新たな地域産業の創出にも期待を寄せています。

県議会といたしましても、県民の皆さまのお声を聴かせていただき、さまざまな議論を交わしながら、皆さまの持てる力を本県の成長につなぎ、県政の更なる繁栄に努めてまいります。

結びに、本年が県民の皆さんにとって素晴らしい年になりますようお祈り申し上げます。年頭の御挨拶といたします。

ばんぱく 万博へ行こう！

シグネチャーパビリオンや海外・国内・民間パビリオン、公式主催イベントなど、「未来社会の実験場」として、学びと遊びを融合した体験やワクワクする未来への原動力となる感動が得られ、世代も文化も超えて楽しむことのできる見どころがいっぱい！

見どころの一例

公式サイトはこちら



パンフレットはこちら



※チケットの購入方法等は裏表紙をご覧ください

シグネチャーパビリオン 各界の最前線で活躍する8人のプロデューサーが主導する創造的なパビリオン

【いのちの未来】

ロボットやアンドロイドに当たり前のようにつきまとい、人間とアンドロイドの境界がなくなる。そんな50年先の未来を体験。



8つのシグネチャーパビリオンの紹介はこちら



©FUTURE OF LIFE / EXPO 2025

海外パビリオン 160を超える国・地域・国際機関が最新技術や独自の文化を紹介

【ドイツパビリオン】パビリオン自体が循環型・持続可能な建築の出展作品。循環経済「サーキュラーエコノミー」が体感できる。

【イタリアパビリオン】芸術や美術を紹介。屋上ではオリジナル素材のイタリア料理が楽しめる。 など



海外パビリオンの紹介はこちら

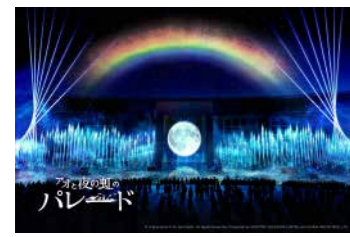


ドイツパビリオン
©German Pavilion/
MIR LAVA
fact + fiction

公式主催イベント

【アオと夜の虹のパレード】

「水」と「空気」をテーマにしたスペクタクルショー。約300基の噴水装置とウォータースクリーン映像、音楽やレーザー、炎などを駆使した壮大なエンターテインメント。ウォータープラザにて日没後に毎日実施予定。



提供：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会



国内/民間パビリオン

日本政府館をはじめ、国内13の企業や団体等が出展予定で、「iPS心筋シート等の最新テクノロジー」、「実物大の全高16.72mガンダム像」、「カーボンニュートラルの実現に向けた未来の技術」、「離れた場所と空間そのものをつなぐ空間伝送技術」など、本万博のテーマに沿った多くの展示や体験等を提供。

国内/民間パビリオンの紹介はこちら



関西パビリオン

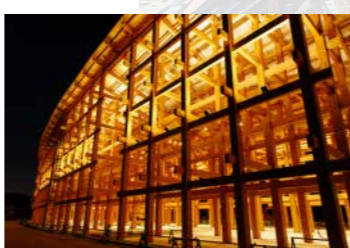
本県も構成団体の一つである関西広域連合は、関西パビリオンを出展し、関西各地の魅力を発信します。関西全体を展示するパビリオンの中心を囲むように、各府県が創意工夫を凝らした展示を行います。

出展参加府県:滋賀県、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、徳島県、福井県、三重県

各府県ゾーンの展示内容はこちら



提供：関西広域連合



提供：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

大屋根リング
全長約2km、高さ12m(外側は20m)、幅30mの世界最大級の木造建築物で本万博のシンボル。大屋根リングの屋上からは会場全体をさまざまな場所から見渡すことができ、リングの外に目を向ければ、瀬戸内海の豊かな自然や夕陽を浴びた光景、大阪の街並みなど、海と空に囲まれた万博会場の魅力を楽しむことができます。



提供：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

開催概要

名称:2025年日本国際博覧会(略称「大阪・関西万博」)
期間:2025年4月13日(日)~10月13日(月)
場所:大阪 夢洲(ゆめしま)
テーマ:いのち輝く未来社会のデザイン
コンセプト:未来社会の実験場
公式キャラクター:ミャクミャク
会場の広さ:約155ha(甲子園球場40個分)
参加表明国・地域:161か国・地域 ※2024年11月1日現在



大阪・関西万博
公式キャラクター
ミャクミャク
©Expo 2025



アクセスはこちら
※JR和歌山駅から会場まで約100分



万博とは

「万国博覧会」の略称。世界中からたくさんの人やモノが集まるイベントで、地球規模のさまざまな課題に取り組むために、世界各地から英知が集まる場。日本では1970年に大阪、2005年に愛知で開催。

県政最前線
もうすぐ開幕！
ばんぱく 万博でつなげる
せかい 世界とわかやま



開幕に向けて着々と準備が進行中(2024年11月20日撮影)
提供：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会、株大林組 撮影：株伸和

「わかやま」の魅力を発信

国内外で活躍するクリエイターが監修

県では、関西広域連合が主催する関西パビリオン内に、和歌山ゾーンを設置します。本ゾーンでは、「和歌山百景―靈性の大地―」をテーマに、「上質な和歌山」にこだわり、巨大な映像タワーをはじめとしたアーティスティックな「空間」で、和歌山の自然風景や神話、歴史等を表現した「映像」と、美味しいだけでなくアートとも言える「食」を通じて、本県の魅力を発信します。

和歌山百景 ― 靈性の大地 ―

展示構成 3つのコンテンツにより構成

- 映像
紀伊山地の巨木を彷彿とさせる映像タワー「トーテム」に、和歌山の美しい自然風景や神話と歴史にちなんだシーン等を投影します。
- ステージ
中央にステージを設け、「和歌山の今を生きる人」に焦点を当て、祭り、世界遺産、伝統芸能などの多様なパフォーマンスや展示等を行います。
- フード
カウンターにて、和洋菓子を中心に、和歌山の森や野山の季節感が味わえる、「美味しい」だけでなく「食のアート体験」を提供します。



子どもたちも準備に参加

和歌山ゾーンで展示するアート作品の制作に県内の子どもたちも参加しています。子どもたちが草花を採集して制作した押し花がアート作品に仕上げられ、ゾーン内の飲食エリア壁面に展示されます。

和歌山の魅力を「空間」「映像」「食」で表現するために、3人のクリエイターを迎えました。

左から
【空間・和歌山ゾーン構築総合ディレクター】吉本 英樹氏
【食・フードコンテンツ全体監修】加藤 峰子氏
【映像・ベース映像クリエイター】Yusuke Murakami氏

各クリエイターについて詳しくはこちら



和歌山ゾーン構築総合ディレクター 吉本 英樹さん

プロフィール
1985年和歌山県生まれ
東京大学修士課程(航空宇宙工学)、英国ロイヤル・カレッジ・オブ・アート博士課程(デザイン工学)修了
東京大学先端科学技術センター特任准教授

和歌山が持つ自然や歴史、文化、産業、食などの多様な資源は、東京やロンドン、ニューヨークなどの大都市にも引けを取らないと思われています。万博は、こうした和歌山の魅力を、新しい見せ方にチャレンジして国内外に向け発信する良い機会です。

和歌山百景は大地の形成や自然の風景だけでなく、和歌山で暮らしてきた人々の過去から現在までの営みについても、和歌山で活動しているたくさんの方々のお力を借りて表現します。

例えば、映像を映すタワー「トーテム」は黒江の紀州漆器で仕上げたり、カウンターパールの天板は紀州材を使用したり、高野口パイルのソファを作ったりしています。また、ゾーン中央のステージエリアでは、和歌祭等歴史的な祭りの披露や、産業、伝統工芸、農業等に従事している方による演出を行います。

携わっていただくそれぞれの方々専門性を追求・発揮し、圧倒的なクオリティを結集して出来上がった和歌山ゾーンが、訪れる人の予想を裏切るような特別なものになりたいと考えています。

地域を支える団体や学生等が魅力を発信

会場内の各催事施設において、本県の地場産業のPRや、歴史・伝統文化を表現した公演、学生による地域の魅力創出に向けた取組内容の発表等を行い、本県の多様な魅力を発信します。

Wow! Wakayama!
〜未来へつなぐ、おどろきの国〜

「持続可能な産地づくり」をコンセプトに、和歌山の「食」やものづくり等の文化を世界へ発信し、未来につなげるよう、ブース展示体験やステージ企画により国内外へ発信します。

日程：4月30日(水)〜5月3日(土)
場所：EXPOメッセ「WASSE」
内容：日本酒や梅酒の試飲、県産品の試食販売、産業製品の展示など

和歌山DAY (仮称)

県内で活躍する学生や県ゆかりのアーティストによる、和歌山の歴史や伝統文化等のステージパフォーマンスを企画し、国内外へ魅力を発信します。

日程：10月3日(金)
場所：EXPOホール「シャインハット」
内容：決定次第公表

チーム	テーマ
海草	国道370号の利用促進
那賀	紀の川エリアサイクリングによる誘客・周遊促進
伊都	高野山麓地域の周遊観光促進
有田	有田川町清水地域への誘客促進
日高	「和食の源流は日高にあり」を世界に発信
西牟婁	熊野古道大辺路への誘客促進
東牟婁	移住者受入れ先進地における持続可能な地域づくり

共創チャレンジ

社会課題解決やSDGsの達成に向けた活動など、自分たちが考える未来へのアクションを万博会場で発表・展示するプログラムです。本県では、高等教育共創コンソーシアム和歌山に所属する学生と振興局が連携し、地域の魅力創出や課題解決に取り組む、会場での発表をめざして活動しています。

日程：審査のうえ今年度末頃決定
場所：TEAM EXPOパビリオン

共創チャレンジに参加する学生に意気込みを聞きました！

西牟婁チーム 北林 光さん (和歌山大学観光学部)

インターンシップで訪れた中辺路は、少しずつ整備され地域にとっても良い形で観光地になっていると感じました。一方で、大辺路は、海沿いの景色や海の幸等の魅力があるのに、整備や情報発信が不足している。「熊野古道」として観光客からの期待に応えられないと感じたため、大辺路への誘客を促進する取組に参加しました。これまでの現地調査等の活動を通して、看板・休憩所などの整備や周遊の仕掛けづくりを進めることで観光客の増加が見込めると思います。万博はPRの絶好の機会なので、多くの方々が大辺路の魅力を発信したいと考えています。

日高チーム ファティマ アズマンさん (和歌山大学システム工学部)

マレーシアから日本に留学してきた理由の一つに和食への興味がありました。日高地域周辺は、醤油やかつお節等の重要な食材が生まれた、和食の源流となった地域です。ムスリムでも食べられる食材が多く、国内外の観光客にPRできると感じ、日高地域の食文化の魅力を発信したいと思いました。万博会場では、地域の方々の協力を得て行った食材の調査や農作業体験などの活動を生かし、道成寺の絵とき説法になぞらえて、日高地域の食文化の魅力や特徴を伝えたいと考えています。*イスラム教を信仰する人々。戒律で豚肉やアルコールなどの摂取が禁じられています。

和歌山ゾーンや催事イベント等の最新情報をチェック!

- 万博特設WEBサイト「和歌山百景」を開設!
- 万博推進課公式 Instagram

くろしおいりょうじんようせい
黒潮医療人養成プロジェクト
ごとうどう
合同シンポジウム

県立医科大学、高知大学、三重大学による総合診療・災害救急に関する講演会
時:3月8日(土)9:00~13:00
場:ダイワロイネットホテル和歌山(和歌山市)、オンライン
対:高校生、大学生、医療関係者、行政関係者等
申・問:インターネットで2月14日までに**県立医科大学地域医療支援センター**
☎073-441-0845 FAX073-441-0846
黒潮プロジェクトシンポジウム 🔍

けんみんこうかいこうざ ぼうさい くち
県民公開講座「防災と口の健康-防ごう!災害関連死-」
けんこう ふせ さいがいかんれんし

時:2月24日(振休)10:00~11:30
場・定:ダイワロイネットホテル和歌山(和歌山市) 150人 **先着順**
申・問:郵送、Eメール、インターネットで氏名、電話番号、参加人数を2月14日までに**県歯科衛生士会**
〒640-8287和歌山市築港1-4-7
☎073-499-8297
✉wakayama@jdha.or.jp
和歌山県歯科衛生士会 🔍

自然の中で心はぐくむ 体験がいっぱい
せいしやうねん いえ
青少年の家

しらさき せいしやうねん いえ
白崎青少年の家
〒649-1123 由良町大引961-1
☎0738-65-2351 FAX0738-65-2352
まつり
すいせん祭

クラフト・科学・餅つきの体験、ミニ四駆教室など
時:1月26日(日)10:00~15:00
費:体験ごとに設定あり



※申し込み方法など詳しくは施設へお問い合わせください。

〇〇青少年の家 🔍

しゅわ こうざ
「はじめての手話」講座

時:①1月24日(金)19:00~②2月2日(日)13:30~③2月7日(金)18:30~④2月8日(土)13:30~⑤2月9日(日)13:30~⑥2月17日(月)10:00~⑦2月19日(水)14:00~⑧3月7日(金)18:30~⑨3月8日(土)13:00~ 各回90分
場:①マルコーホーム中央コミュニティセンター(和歌山市)②御坊保健所(御坊市)③東牟婁振興局(新宮市)④橋本保健所(橋本市)⑤湯浅保健所(湯浅町)⑥⑦西牟婁振興局(田辺市)⑧那賀振興局(岩出市)⑨海南保健所(海南市)
定:①25人②③20人④⑤⑥⑦⑧⑨15人⑩10人 **先着順**

申・問:郵送、電話、FAXで住所、氏名、電話番号を各開催日の1週間前までに
①障害福祉課
☎073-441-2531 FAX073-432-5567

②~⑨各振興局健康福祉部



せだい
ミドル世代のためのオンライン企業交流会
きぎやうこうりゅうかい

時:2月8日(土)13:30~16:00
対:概ね35~56歳の一般求職者
申・問:インターネットで2月7日までに**キャリア・ファシリテーター協会**
☎073-425-3720 FAX073-425-3600
キャリア・ファシリテーター協会 🔍

しゅうかん しみんこうかいこうざ
アレルギー週間市民公開講座

時:2月16日(日)14:00~15:45
場:県民文化会館(和歌山市)
定:現地40人、オンライン100人 **先着順**
申:インターネットで1月7日~2月14日までに**日本アレルギー協会関西支部**
☎072-620-7474
問:健康推進課
☎073-441-2640 FAX073-428-2325
日本アレルギー協会関西支部 🔍

わかやま てん
和歌山かがやき展

盲・ろう・特別支援学校と小・中学校特別支援学級の児童生徒の作品を展示
時:1月15日(水)~20日(月)10:00~17:00
※15日は11:00~、20日は~12:00
場:県民文化会館(和歌山市)
問:**県立紀北支援学校**
☎073-479-1356 FAX073-479-2677

はんざいひがいはしえん
犯罪被害者支援フォーラム

時:2月7日(金)13:30~16:10
場・定:マルコーホーム中央コミュニティセンター(和歌山市) 200人 **先着順**
申・問:電話で事前に**紀の国被害者支援センター**
☎073-427-2100 FAX073-488-6219
紀の国被害者支援センター 🔍

なんびやう ほけんそうだん
難病・子ども保健相談支援センターから
しえん

①難病患者等支援者研修会(災害対策)
時:1月29日(水)13:30~15:45
場:オンライン
対:保健・医療・福祉・教育関係者等
定:50人 **先着順**
申:電話、インターネットで1月22日までに問合先
②難病ピア・サポーター養成講座
難病の体験を共有し、ともに考えることで難病患者を支援する
時:2月1日(土)13:00~18:00
場:ビッグ愛(和歌山市)
対・定:難病患者・家族、小児慢性特定疾病患児の家族 20人 **先着順**
申:電話、FAX、インターネットで1月22日までに問合先
③こどものてんかんに関する医療講演会
時:2月16日(日)14:00~15:30
場:情報交流センター Big-U(田辺市)
対・定:病気の子ども・家族、保健・医療・福祉・教育関係者等 40人 **先着順**
申:インターネットで2月5日(一時保育は同日、手話通訳・要約筆記は1月15日)までに問合先
①~③共通
問:**県難病・子ども保健相談支援センター**
☎073-445-0520 FAX073-445-0603

びやうどうすいしん
ジェンダー平等推進センターから

①シアターCafé “りいぶる”
映画「裸になつて」鑑賞・交流会
時:1月26日(日)13:30~16:05
定:30人 **先着順**
申:郵送、電話、FAX、Eメール、インターネット、来所で氏名、住所、電話番号を事前(一時保育は1月15日まで)に問合先
②ラッキーBOOKキャンペーン
スタッフおすすめの本や絵本が入った「ラッキーBOOK」を図書室で貸出
時:2月1日(土)~3月9日(日)
※図書利用カードを持っていない方は本人確認書類を要持参
①②共通

場:ビッグ愛(和歌山市)
問:**県ジェンダー平等推進センター**
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛9階
☎073-435-5245 FAX073-435-5247
✉libre@sirius.ocn.ne.jp

わたし てん
私たちだって “いいふうふ” になりたい展
イン わかやま
in 和歌山2025

法律上の結婚ができない同性カップルに関する展示やトークイベントなど
時:2月8日(土)~9日(日)10:00~17:00
場:ビッグ愛(和歌山市)
定:トークイベントのみ30人 **先着順**
申・問:Eメール、インターネットで住所(任意・市町村のみ)、氏名を事前に**NPO 法人チーム紀伊水道**
✉kii.suidoh@gmail.com
※詳しくはWEBサイトを要確認

かん こうかいこうざ
がんに関する公開講座

テーマ:ともに生き、支え合うコミュニティづくり
時:3月1日(土)13:00~15:00
場:県立図書館(和歌山市)
申・問:電話、FAXで氏名、電話番号を1月7日から**県立医科大学附属病院患者支援センター**
☎073-441-0778 FAX073-441-0862
(和歌山県立医科大学附属病院 🔍)
※手話通訳は要予約

1 月号 **おしらせ**

県庁・県教育庁
☎073-432-4111 (代表)
郵送:〒640-8585 〇〇課あて(住所不要)

各振興局代表電話

海草 ☎073-432-4111 健康福祉部
建設部 ☎073-482-0600
那賀 ☎073-488-7876

伊都 ☎0736-34-1700 健康福祉部
有田 ☎0737-63-4111
日高 ☎0738-22-3111 健康福祉部

西牟婁 ☎0739-22-1200
東牟婁 ☎0735-22-8551 健康福祉部
串本支所 ☎0735-72-0525
串本建設部 ☎0735-62-0755

時…期日・時間 **場**…場所・会場 **対**…対象・資格 **定**…定員 **費**…費用 **申**…申込・応募方法
問…問合せ ☑…Eメール 🔍…WEBサイトを検索
掲載のイベントについては、中止や延期になる場合があります。詳しくは主催者にお問い合わせください。

公式SNSで
県政情報を
配信中▶▶▶



せいかつきやうようこうざ
生活教養講座

生活情報や消費者トラブルに備える知識を学ぶ
時:2月5~26日の水曜13:30~15:00(全4回)
場・定:西牟婁振興局(田辺市) 30人 **先着順**
申・問:郵送、電話、FAXで住所、氏名、電話番号、参加希望日を1月24日までに**県消費生活センター**
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛8階
☎073-433-1551 FAX073-433-3904
(和歌山県消費生活センター 🔍)

てんじとしやかん
点字図書館から

①バリアフリー映画上映会
「大名倒産」を字幕・音声解説付きで上映
時:1月19日(日)13:30~16:00
場:情報交流センター Big-U(田辺市)
定:50人 **先着順**
②センスプレーヤー講習会
時:1月26日(日)9:30~15:30
場:ビッグ愛(和歌山市)
対・定:視覚に障害のある方 5人 **先着順**
①②共通
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話(②のみFAX)番号を①1月10日②17日までに**県点字図書館**
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛5階
☎073-488-5721 FAX073-488-5731
✉wakaten@wakaten.jp
(和歌山県点字図書館 🔍)
※①手話通訳・要約筆記は要予約

もよお
催し

ほつぽうりょうどへんかんようきゆう
北方領土返還要求
わかやまけんみんたいかい
和歌山県民大会

講演や中学生の学習報告など
時:2月13日(木)13:00~15:30
場・定:御坊市民文化会館 250人 **先着順**
問:広報課
☎073-441-2034 FAX073-423-9500
※手話通訳あり

わかやまけんしゅつしんおきなわ なら
和歌山県出身沖縄並びに
なんぽうしよちいき せんぽつしやついでうしき
南方諸地域戦没者追悼式

時:1月31日(金)14:30~
場:紀乃国之塔(沖縄県糸満市)
申・問:電話、FAXで氏名、電話番号、参列人数を1月24日までに**社会福祉課**
☎073-441-2485 FAX073-425-6560

しゅうのうそうだん
就農相談フェア

時:2月22日(土)【相談】10:00~15:00
【セミナー】11:00~12:00、13:00~14:00
場:県JAビル(和歌山市)
申・問:郵送、FAX、Eメールで申込書(申込先、WEBサイト等で配布)を2月14日までに**県農林大学校就農支援センター**
〒644-0024御坊市塩屋町南塩屋724
☎0738-23-3488 FAX0738-23-3489
✉e0716011@pref.wakayama.lg.jp



試験

県立高等学校 定時制・通信制課程

【定時制課程】
時: <学力検査>3月10日(月)<面接・実技検査>3月11日(火) ※満20歳以上特別措置あり
申: <一般出願>2月17日<本出願>2月26~27日に各学校

【通信制課程】
時: 学校が指定する日(学力検査なし・面接等を実施)
申: 3月4~28日に各学校

	募集校	学科
定時制	伊都中央	単位制普通科(昼間・夜間)
	きのくに青雲	単位制普通科(昼間・夜間) 情報会計科(夜間)
	和歌山工業	機械電気科(夜間) 建築科(夜間)
	耐久	普通科(夜間)
	日高	普通科(夜間)
	南紀	単位制普通科(昼間・夜間)
通信制	新宮	普通科(夜間)
	伊都中央	普通科
	きのくに青雲	普通科
	南紀	普通科

※通信制は一部の科目だけでも履修可
問: 各高等学校または県立学校教育課
 ☎073-441-3681
 FAX073-441-3652

測量士・測量士補

時・場: 5月18日(日)全国14カ所
願書配布: 技術調査課、各振興局建設部
申・問: 郵送、インターネットで1月6~30日までに国土地理院
 〒305-0811茨城県つくば市北郷1
 ☎029-864-8214・8248

国土地理院

ペーパーティーチャー相談会

学校現場の様子や給与・福利厚生、講師登録方法などの個別相談
時: 1月11日(土) 13:30~16:30
場: 県民文化会館(和歌山市)、伊都振興局(橋本市)、情報交流センター Big・U(田辺市)、東牟婁振興局(新宮市)
対: 教員免許を保有する教員勤務未経験者、教員勤務経験のある講師等の任用希望者
申・問: インターネットで事前に申し込み(当日参加可)

【小中学校】
 紀北教育事務所(有田地方以北)
 ☎073-441-3655 FAX073-424-8877
 紀南教育事務所(日高地方以南)
 ☎0739-26-3100 FAX0739-26-3558

【県立学校】教職員課
 ☎073-441-3660 FAX073-441-3678

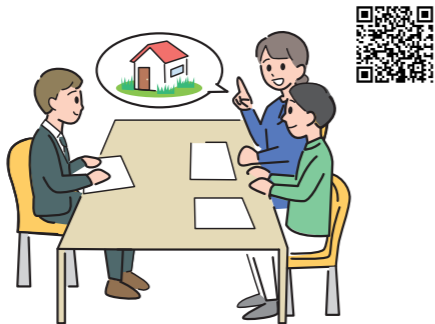
空き家なんでも相談会

時: ①1月24日(金) 13:00~16:00
 ②1月24日(金) 13:30~16:00
 ③1月26日(日) 13:00~16:00
 ④1月28日(火) 9:30~16:20

場: ①和歌山市勤労者総合センター
 ②有田市消防署、那賀振興局(岩出市)、伊都振興局(橋本市)、日高振興局(御坊市)、西牟婁振興局(田辺市)、東牟婁振興局(新宮市)
 ③串本町文化センター
 ④紀の川市役所

申: 電話、FAXで氏名、電話番号、相談内容、希望日、会場を各開催日の3営業日前までにわかやま空き家相談窓口
 ☎073-498-8484 FAX073-472-5555

問: 建築住宅課
 ☎073-441-3184 FAX073-428-2038



読者のお便り募ります
 県民の友に関する感想などを募集しています。郵送、FAX、Eメール(e0002001@pref.wakayama.lg.jp)で、

県営住宅・特定公共賃貸住宅入居者

申込用紙配布: 2月3日(月)~12日(水) 9:00~17:00(土日祝除く)
配布場所: 県住宅供給公社、建築住宅課、振興局建設部(海草除く)
 ※募集地はWEBサイトを要確認
問: 県住宅供給公社
 ☎073-425-6885
 FAX073-422-0733

職業訓練受講生

就職に有利な専門知識や技能を習得
科目: OA事務、ビル管理、介護など
 ※詳しくはWEBサイトを要確認
申・問: ハローワーク(申込締切日あり)
 (和歌山労働局 職業訓練)



県営住宅委託管理人

業務内容: 県営住宅の使用料収納や管理
委託期間: 4月1日~令和8年3月31日
委託料: 月額17万9,259円
対・定: 御坊市、由良町、美浜町、日高川町、日高町、印南町、みなべ町のいずれかに住所を有する個人 1人
申・問: 郵送、持参で申込書(申込先で配布)を1月6~20日までに日高振興局建設部
 ☎0738-24-2908 FAX0738-24-2971

相談

「きこえ」や「生活」の巡回相談

きこえにくい・きこえないことに関するさまざまな悩みなどの相談
時: ①2月3日(月)②4日(火) いずれも10:00~15:00
場: ①田辺市役所②新宮市役所
問: 県聴覚障害者情報センター
 ☎073-421-6311 FAX073-421-6411
 (和歌山県聴覚障害者情報センター)

募集

東京学生寮入寮者

時・場: [面接] 3月9日(日) 県勤労福祉会館プラザホープ(和歌山市)
 ※1月14日(火)~寮での随時面接可
対: 東京近辺の修学年数4年以上の大学に入学決定または入学志望の男子で、次のいずれかの条件を満たす方
 ①保護者が県内在住②応募生徒が県内の高校を卒業または在学中
定: 20人程度 (選考)
申・問: 郵送で申込書(WEBサイトで配布)を1月1日~3月3日までに県奨学会東京学生寮
 〒182-0016東京都調布市佐須町3-16-2
 ☎(FAX) 042-482-2390
 (和歌山県奨学会東京学生寮)

わかやま環境賞

対: 県内に活動拠点があり、優れた環境保全活動に取り組む団体・個人 (選考)
申・問: 郵送、インターネット、持参で申込書(申込先、WEBサイトで配布)を2月28日までに各県立保健所(支所)または脱炭素政策課
 ☎073-441-2670 FAX073-433-3590

ひとり親家庭等日常生活支援員

業務内容: ひとり親家庭等からの依頼に応じ、必要な支援を行う
 ①子育て支援
支援内容: こどもの送迎、一時保育等
手当額: 1,000円/1時間(夜間割増あり)
対: 保育士、幼稚園教諭、看護師、ファミリーサポートセンター事業の支援者、研修修了者(研修内容は要問合せ)
 ②生活援助
支援内容: 食事の世話、買い物、掃除等
手当額: 2,000円/1時間(夜間割増あり)
対: ホームヘルパー3級以上の有資格者、介護福祉士、介護職員初任者研修修了者、介護福祉士実務者研修修了者
 ①②共通
申・問: 電話で県母子寡婦福祉連合会
 ☎073-452-2700
 (和歌山県母子寡婦福祉連合会)

個人向けあいサポーター研修

障害のある方への手助けを実践できる人材を養成
時: ①1月18日②2月8日 いずれも土曜10:00~12:00
場・定: ①西牟婁振興局(田辺市)②マルコーホーム河北コミュニティセンター(和歌山市) 各30人 (先着順)
申・問: 郵送、電話、Eメールで住所、氏名、電話番号を各開催日4日前までに障害福祉課
 ☎073-441-2530 FAX073-432-5567
 ✉e0404001@pref.wakayama.lg.jp
 ※同研修を企画・実施する「あいサポートメッセンジャー」の養成研修を同日午後実施(参加希望の場合は要問合せ)

難聴者サロン・手話教室

時: [教室] 1月20日[サロン] 2月3日
 いずれも月曜13:30~15:00
場: ビッグ愛(和歌山市)
対・定: 県内在住の難聴の方 各20人 (先着順)
問: 県聴覚障害者情報センター
 ☎073-421-6311 FAX073-421-6411
 (和歌山県聴覚障害者情報センター)

福祉・介護・保育のしごとフェア

時: 2月1日(土) 13:00~15:00
場: 情報交流センター Big・U(田辺市)
問: 紀南福祉人材バンク
 ☎0739-26-4918 FAX0739-26-2928
 (紀南福祉人材バンク)
 ※一時保育・手話通訳・要約筆記は要予約

読書推進フォーラム

読書に関する講演や本の交換会
時: 1月19日(日) 13:30~16:30
場: 県立図書館(和歌山市)
定: 150人 (先着順)
申・問: 電話、FAX、Eメール、インターネットで申込書(申込先、WEBサイトで配布)を1月14日までに生涯学習課
 ☎073-441-3720 FAX073-441-3724
 ✉e5006001@pref.wakayama.lg.jp
 ※一時保育・手話通訳・要約筆記は要予約

なんでも市

スポーツ・eスポーツの体験会や防災地震体験車・キッチンカーなど
時: 2月11日(祝) 11:00~16:00
場: かつらぎ公園(かつらぎ町)
問: げんき倶楽部はしもと
 ☎0736-37-3623

田辺就職フェア

時: 1月11日(土) 13:00~15:30
場: 紀南文化会館(田辺市)
問: 和歌山県経営者協会
 ☎073-497-8001 FAX073-422-0416
 (UIわかやま就職ガイド)
 ※手話通訳・要約筆記は要予約

もっと健康ウォーキング

①清掃ウォーク②骨密度測定③健康セミナーなど
時: 2月1日(土) 9:00~13:00
場: 県立体育館(和歌山市)
対: 国民健康保険の被保険者
定: ①のみ50人 (先着順)
申・問: ①のみ電話、Eメールで住所、氏名、電話番号、年齢を1月9日13:00から県スポーツ振興財団
 ☎073-433-0035 FAX073-433-4181
 ✉sposhinzigyou@wakayamasposhin.or.jp
 (和歌山県スポーツ振興財団)

乳幼児きこえとことば相談

時: 2月1日(土) 【講演会】10:00~12:00
 【交流会】13:00~15:00
場: ビッグ愛(和歌山市)、オンライン
対: きこえに不安のあるこどもの保護者、支援者など
定: 60人 (先着順) (オンラインは定員なし)
申・問: 電話、FAX、Eメール、インターネットで氏名、電話番号、参加希望(講演会・交流会の別)、参加方法を1月20日までに県聴覚障害者協会
 ☎080-4882-8177 FAX073-421-6411
 ✉w.mimi.s@watyosyokyo.or.jp
 (和歌山県聴覚障害者協会)
 ※一時保育・手話通訳・要約筆記あり

元気ある県職員を募集 採用情報はこちら



将来的には、大好きなきいちゃんとともに素晴らしい和歌山の食を国内外に発信し、和歌山ファンや私のようなきいちゃんファンをどんどん増やしたいと思っています。

万博での出展を成功させるには、関係者の方々の想いを一つにして「オール和歌山」で取り組んでいかなければなりません。その調整は時に大変ではありますが、熱い想いを聞くことができました。県民の皆さんにお見せできるよ

けんちょう わか ちから 県庁の若い力



岩崎 加奈 万博推進課 職種:一般行政職 採用:平成28年度

しょうず てん あぶら かいしゅう 使用済み天ぷら油の回収

CO2削減効果の高い燃料等に利活用するため、家庭から出る植物性食用油(賞味期限切れでも可)の回収にご協力いただける方を募集しています。

回収方法:モニター登録を行い、スーパー等に設置の回収拠点で配布する専用ボトルまたはペットボトル(容量不問)に入れて回収拠点に持参

申・問:電話、インターネットで成長産業推進課 ☎073-441-2355 FAX073-432-0180



保護者の方も参加できる!

けんしよくいん さいようせつめいかい かいさい 県職員採用説明会を開催します

問:県人事委員会事務局 ☎073-441-3763 FAX073-433-4085

採用試験の概要や業務の内容をご説明します。各職種の仕事のやりがいや魅力を聞ける職員とのフリートークや、職場見学も実施します。

また、来場できない方に向けて、オンラインによるフリートークを別日に実施します。

時:2月28日(金)13:00~

場:県民文化会館(和歌山市)

対・定:令和7年度以降実施の採用I種試験、資格免許職試験の受験を検討している方やその家族 200人(先着順)

申:インターネットで2月3日までに県人事委員会事務局

※手話通訳・要約筆記は要予約



申し込みはこちら!



もよお 催し 県立施設

●施設無料開放日のご案内

- 県立博物館:1月5日(日)、2月2日(日)
県立自然博物館:1月29日(水)、2月26日(水)
紀伊風土記の丘:1月4日(土)、2月1日(土)
※県立近代美術館は工事および展示準備のため4月11日まで休館しています

けんりつ しぜん はくぶつかん 県立自然博物館 * ☎073-483-1777 FAX073-483-2721 〒642-0001 海南市船尾370-1 9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜、12/29~1/3

光で魚を集めよう 2月15日(土)18:00~19:30 対・定:小学5年生以上(小・中学生は保護者同伴)10人(抽選) 申:~1月25日

恐竜をさがせ!! 3月2日(日)10:00~13:00 対・定:小学生以上(小学生は保護者同伴)60人(抽選) 申:~2月9日

けんりつ はくぶつかん 県立博物館 * ☎073-436-8670 FAX073-436-6643 〒640-8137 和歌山市吹上1-4-14 9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜、12/29~1/3

世界遺産登録20周年記念特別展「聖地巡礼-熊野と高野-」第IV期「熊野信仰の美と荘厳-熊野速玉大社の神像と古神宝-」 開催中~1月19日(日)

しょうぶつこうえんりよつか 植物公園緑花センター ☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570 〒649-6211 岩出市東坂本672 9:00~17:00(入館は16:30まで) 休館/火曜、水曜、12/28~1/3

1月の花ごよみ ツバキ、葉牡丹、ピオラ、洋ラン、シクラメン、ポインセチア、スイセン、ロウバイ



水彩画教室 1月12日(日)9:30~12:00 定・費・申:10人(先着順)1,000円 事前申込

バラの手入れ教室 1月19日(日)9:30~12:00 定・費・申:20人(先着順)300円 事前申込

洋ランの育て方教室 2月9日(日)9:30~12:00 定・費・申:20人(先着順)300円 事前申込

早春の洋ラン展 2月7日(金)~9日(日)

きい ふどき おか 紀伊風土記の丘 * ☎073-471-6123 FAX073-471-6120 〒640-8301 和歌山市岩橋1411 9:00~16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜、12/29~1/3

冬期企画展「たがやす」1月18日(土)~2月24日(振休)

古墳ガイドツアー 1月26日(日)13:30~15:30 対・定・費・申:小学生以上30人(先着順)100円 1月10日~

①ハニワづくり②まが玉づくり 2月1・15日 いずれも土曜 ①13:30~②14:30~ 対・定:小学生以上 ①②あわせて各日15人(先着順) 費・申:①350円②300円 1月17日~

展示講座「冬期企画展」 2月9日(日)13:30~15:30 対・定・費・申:小学生以上30人(先着順)100円 1月24日~

展は展示 イベントはイベント

の施設は入館料が必要(65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生は入館無料)

和歌山ミュージアム コレクション



かたおなみこうえん まんようかん けんこうかん 片男波公園万葉館・健康館 ☎073-446-5553 FAX073-446-5554 〒641-0022 和歌山市和歌浦南3-1700 9:00~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜、12/29~1/3

和歌山県歌人クラブ短歌作品展~ふるさとをよむ 1月17日(金)~3月30日(日)最終日は15:00まで

気功教室 1月19日(日)14:00~16:00 対・定・申:大人20人(先着順) 事前申込

フェイクスイーツBOXを作ろう 2月8日(土)10:00~12:00、13:00~15:00 対・定・費・申:小学生以上 各回10人(先着順)1,500円 事前申込



けんりつ としょかん 県立図書館 ☎073-436-9500 FAX073-436-9501 〒641-0051 和歌山市西高松1-7-38 9:00~19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜、12/29~1/4、1/21~31(資料点検のため)

おはなし会(読み聞かせ・紙芝居) 1月11・18日14:00~、2月1日11:00~、8日14:00~ いずれも土曜 対:乳幼児とその保護者

デイトム・コンサート 2月7日(金)12:00~12:30 定:200人(先着順)

みんなでシネマ 1月8日(水)10:00~、16日(木)15:00~ 定:各回200人(先着順)

けんりつ きなん としょかん 県立紀南図書館 ☎0739-22-2061 FAX0739-22-4773 〒646-0011 田辺市新庄町3353-9 (県立情報交流センター Big-U内) 9:00~19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜、12/29~1/4、1/21~31(資料点検のため)

おはなし会(読み聞かせ・紙芝居) 1月19日、2月2日いずれも日曜11:00~11:30 定:33人(先着順)

どうぶつ あいご 動物愛護センター ☎073-489-6500 FAX073-489-6504 〒640-1251 紀美野町国木原372 10:00~17:00 休館/火曜、12/29~1/3

犬・猫の飼い方講習会・譲渡会 ①1月12日(日)・17日(金)・26日(日)、2月3日(月)・9日(日)・23日(日)②1月15日(水)③1月29日(水) いずれも11:00~ 場:①動物愛護センター②御坊保健所(御坊市)③湯浅保健所(湯浅町) ※講習会はリモートでも受講できます。(詳しくは要問合せ) ※犬・猫の譲渡を受けるには、講習会の受講が必要です。センターでは受講者に常時譲渡を行っています。 ※犬の譲渡は狂犬病予防ワクチン接種代2,700円が必要です。

けんりつ はしもとたいいくかん 県立橋本体育館 ☎0736-32-9660 FAX0736-32-9650 〒648-0061 橋本市北馬場455 9:00~21:00 休館/火曜、12/28~1/4

免疫アップ体操教室おためし参加 1月9日~3月13日までの木曜11:00~12:00(全10回) 対・定・費:18歳以上 各回10人(先着順) 各回1,000円 申:事前申込

令和6年度文化表彰

文化の向上発展に顕著な功績のある方々を表彰します。(50音順、敬称略)

問:文化学術課
☎073-441-2050 FAX073-436-7767



文化賞



まつざわ ゆうじ
松澤 佑次 医学者
田辺市出身、兵庫県在住

文化功労賞



ほり みちお
堀 道雄 動物生態学者
大分県出身、和歌山市在住

文化奨励賞



きたじま かな
北島 佳奈 ヴァイオリン奏者
和歌山市出身、和歌山市在住



たなか しゅうすけ
田中 秀介 画家
和歌山市出身、大阪府在住

運転免許の更新と学科試験が 予約制になります

混雑緩和や待ち時間短縮を図り、利用者の利便性を向上させるため、運転免許更新及び運転免許学科試験の手続きには原則予約が必要となります。

開始日:3月24日(月)

※オンラインまたは専用ダイヤルからの予約は1月下旬から受付(専用ダイヤルは決定次第ホームページに掲載)

対:県警察本部交通センター(和歌山市) 田辺運転免許センター(田辺市) 新宮運転免許センター(新宮市)

問:県警察本部運転免許課
☎(FAX)073-473-0110

給与支払報告書の提出は 1月31日まで

1月1日現在、従業員に給与の支払いをする事業者で、所得税を源泉徴収する義務のある方は、従業員の住所地市町村に給与支払報告書を提出してください。

eLTAXの利用が便利です。
問:従業員の住所地市町村



統計調査実施のお知らせ

①2025年農林業センサス
農林業の実態に関する5年に一度の統計調査を実施します。調査結果は、農林業施策の企画・立案・推進のための基礎資料となります。

1月中旬から統計調査員が農林業を営む方を訪問しますので、ご回答をお願いします。

問:市町村、調査統計課
☎073-441-2399 FAX073-441-2386

②毎月勤労統計調査
労働者の賃金や労働時間、雇用の変動を毎月調査しています。調査結果は、失業給付金額や労災保険の給付額改定などの基礎資料となります。

1~2月にかけて統計調査員が和歌山市、橋本市、岩出市、有田川町の事業所を訪問しますので、ご協力をお願いします。

問:調査統計課
☎073-441-2388 FAX073-441-2386



「はたちの献血」キャンペーン

~誰かの明日を考える。

はたちの献血~
若年層の献血者の減少が続いています。冬期は特に献血者が少なくなります。あなたの血液で救える命があります。「はたち」の若者を中心に、皆さんの献血へのご理解とご協力をお願いします。



問:業務課
☎073-441-2660
FAX073-433-7118



納税証明書の オンライン交付申請

県税の納税証明書の交付申請は、県税事務所窓口や郵送のほか、オンラインでも手続きできます。ぜひご利用ください。

問:各県税事務所



マッサージ・あん摩・はり・灸 などを受ける皆さんへ

マッサージなどを業とする人は、国が法律で定めた資格の取得が必要です。施術を受ける際は、施術者が有資格者であることを確認してください。県と和歌山市では、無資格者との区別のため、法に基づく届出をした施術所に開設届出済ステッカーを交付しています。

問:医務課
☎073-441-2600 FAX073-424-0425

後期高齢者医療制度加入者の 健診は2月28日までに

健康に過ごすため、2月28日までに健康診査・歯科健康診査を受けましょう。

対:受診券が届いた方
問:県後期高齢者医療広域連合
☎073-428-6688 FAX073-428-6677

和歌山後期健診

高齢者への虐待は、高齢者に対する暴力(身体的虐待)や暴言(心理的虐待)などの高齢者の尊厳を踏みにじる行為をいいます。

この他にも、必要な介護や世話を行わない場合(介護・世話等の放棄・放任)、高齢者本人の合意なしにお金を使ったりする場合(経済的虐待)や望まない性的な行為を行った場合(性的虐待)なども高齢者への虐待にあたります。

これらの虐待行為は、高齢者の介護や生活の世話をしている家族など身近な人による場合もあれば、高齢者が利用する介護サービスの従業員などにより行われる場合もあります。

高齢者への虐待は、未然に防ぐことが一番ですが、すでに虐待が起きてしまっている場合は、早期発見により、速やかに虐待を止める必要があります。

もし、あなたの身近に気になる方がおられたら、ひとりで迷わず、お住まいの市町村や地域包括支援センターへご相談ください。

人権連載
気こころの
高年齢者への虐待の防止

問:介護サービス指導課
☎073-441-2527
FAX073-441-2516



弾道ミサイル飛来時の行動 ~Jアラートが鳴ったときは~
問:危機管理消防課 ☎073-441-2273 FAX073-422-7652

弾道ミサイルは、発射から極めて短時間で到達します。ミサイルが日本に飛来する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、屋外スピーカーや携帯電話の緊急速報メール等によりメッセージが流れます。

メッセージが流れたら、落ち着いて、直ちに行動してください。

- 屋外にいる場合 近くの建物の中か地下に避難する。
- 建物がない場合 物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。
- 屋内にいる場合 窓から離れるか、窓のない部屋に移動する。

▼詳しくはこちら

広報番組のお知らせ

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。



テレビ

テレビ和歌山 WTV

新春特別番組

知事より、県民の皆さまへ

1月1日(祝) 11:00・[再] 3日(金) 14:30

県議会新春特別番組

鈴木太雄議長ふるさとで語る

1月1日(祝) 11:30・[再] 3日(金) 15:00

きのくに21 日曜9:30・[再] 18:00

1月19日 データ利活用コンペティション

1月26日 和歌山県の起業支援

県民チャンネル 月・火・木・金・土曜 21:55



ラジオ

和歌山放送 WBS

新春特別番組

知事より、県民の皆さまへ 1月1日(祝) 9:00

県議会新春特別番組

鈴木太雄議長ふるさとの未来を語る

1月1日(祝) 9:45

みんなを笑顔に!和歌山県政

1月19・26日 日曜18:30

ラジオでお届け!県政最前線

1月21・28日 火曜15:45

県庁だより 毎日 11:40・[再]月~金18:00



インターネット

YouTube

和歌山県公式チャンネル

県の施策や魅力、きのくに21を動画で配信



大阪・関西万博 チケット購入から当日入場までのステップ

ステップ1 万博ID登録

- チケット購入に必要な「万博ID」を登録
- 必要なものは、メールアドレス、画面ロック解除機能を設定済の端末など(推奨)



ID登録はこちら

ステップ2 チケット購入

- 公式サイトでチケットを購入(原則電子チケット)
- ※旅行代理店や各種プレイガイドなどからも購入可
- ※開幕券、早割一日券などの前売限定チケットがおトク!



チケットの種類はこちら

ステップ3 来場日時予約

- 来場前に必ず来場日時予約が必要で、来場希望日の6か月前から先着順で受付(変更は3回まで可)

ステップ4 パビリオンなど観覧予約

- 予約した来場日時にあわせて、パビリオンやイベントなどを観覧予約(予約不要なパビリオンもあり)
- 来場日の3か月前から来場日までに計3回の予約機会あり
- 当日会場内で予約した枠を1枠消化すると新たな空枠を予約可



詳しくはこちら

ステップ5 予約日時に会場へ

- 入場ゲートや各パビリオン・イベントなどで、二次元コードをかざして入場

● 万博会場は全面的キャッシュレス決済です

※現金以外の決済手段を持たない方向けにプリペイドカードの販売などのサポート手段を検討中



● 入場チケット購入・ガイドはこちら



● 紙のチケット/引換券の販売はこちら



問 大阪・関西万博 総合コンタクトセンター

(入場チケットを含む万博全般) ☎0570-200-066

万博推進課(和歌山ゾーンなど県の取組内容) ☎073-441-2703



和歌山県優良県産品

プレミアム和歌山

『プレミアム和歌山』は、“和歌山らしさ” “和歌山ならではの”視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

雫染御祝儀袋はんかち

綿100%のハンカチ生地のご祝儀袋。頂いた後も御祝いへの思いや感謝の気持ちとともにハンカチとして使い続けることができます。 **そめみち染物旗店 ☎0738-22-0915**



抽選で10名様に「雫染御祝儀袋はんかち」をプレゼント!

1月20日(月) <消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入し、ハガキで〒640-8585(住所不要)広報課「プレミアム和歌山」係へご応募ください(WEBサイトからも応募可)。なお、お色はお選びいただけません。



※皆さんの個人情報は、個人情報の保護に関する法律に基づき適切に取り扱います。

問: 広報課

県民の友最新号

☎073-441-2032 FAX073-423-9500

広報課WEBサイトから「県民の友」のバックナンバーをダウンロードできます。

県民の友



総合評価

80

・古紙/パルプ配合率 70%以上
・塗工量 30g/m²以下



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

広告